

【風水害】

前線に伴う降雨による防災情報 (第11報)

能代河川国道事務所
災害対策支部【注意体制(河川)】移行

能代河川国道事務所では、7月22日13時00分より警戒体制に移行し、河川の警戒にあたっておりましたが、現在降雨が終息しており、向能代水位観測所(能代市)の水位がはん濫注意水位(レベル2)を下回ったことから、7月23日22時00分「災害対策支部【注意体制(河川)】」に移行しました。

◆災害支部体制

区分	注意体制	警戒体制	注意体制		体制解除
[河川]	[設置] 7月 22日 12時 30分	[移行] 7月 22日 13時 00分	[移行] 7月 23日 22時 00分	月 日 時 分	月 日 時 分

◆所管施設の被災状況

・現在までに能代河川国道事務所管内における被災情報は確認されておりません。

◆今後の見通し

・米代川の水位が高い状態が続いていますので、十分注意してください。

〈発表記者会：秋田県政記者会、能代市・北秋田市・大館市の各記者クラブ〉

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所
災害対策支部(河川) TEL 0185-70-1001(事務所代表)

副所長(河川担当)

たいよし けんさく
平 霞 健作 (内線204)

調査第一課長

おがさわら よしじ
小笠原 由次 (内線351)

※緊急・防災情報及び雨量・水位の情報については、こちらからご覧になれます。

(事務所HP)

<http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/index.html>

(川の防災情報・PC版)

<http://www.river.go.jp/>

(川の防災情報・スマートフォン版)

<http://www.river.go.jp/s/>

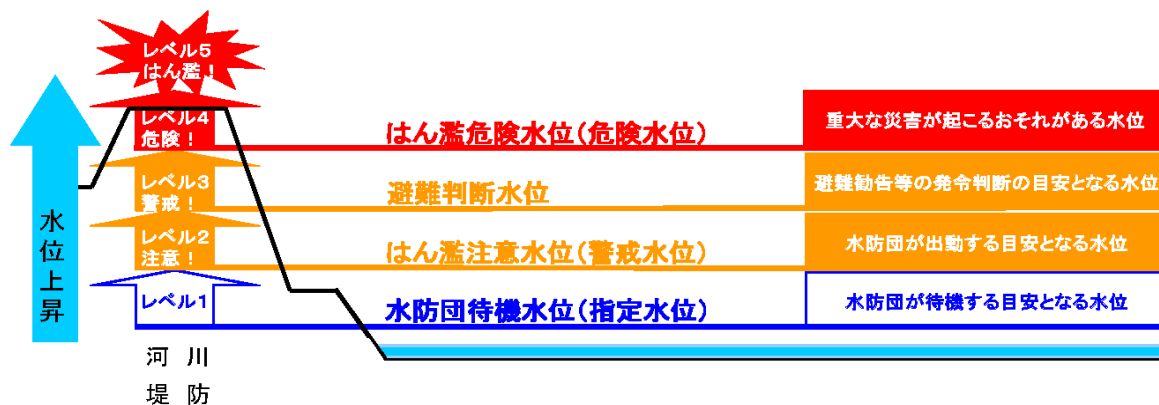
〈 別 紙 〉

平成 29 年 7 月 23 日 22 時 10 分
東北地方整備局 能代河川国道事務所

◆米代川水位状況 (7 月 23 日 22 時 00 分現在)

基準水位	危険度	十二所 (大館市)	鷹巣 (北秋田市)	二ツ井 (能代市)	向能代 (能代市)				
はん濫危険水位	レベル4	6.40m	7.90m	6.80m	3.40m				
避難判断水位	レベル3	6.10m	7.80m	6.30m	3.00m				
はん濫注意水位	レベル2	3.00m	6.10m	4.50m	1.90m				
水防団待機水位	レベル1	2.50m	5.60m	3.00m	1.50m				
7 月 23 日	22 時 00 分	2.28m	↓	4.85m	↓	2.72m	↓	1.88m	↓
	21 時 00 分	2.34m	↓	4.95m	↓	2.86m	↓	1.94m	↓
	20 時 00 分	2.40m	↓	5.07m	↓	3.00m	↓	1.99m	↓

【参 考】 河川の基準水位について



◆水防警報発表状況 (7 月 23 日 22 時 00 分現在)

基準観測所	待機	準備	出動	解除	受け持ち区間
十二所	7 月 23 日 5 時 20 分	月 日 時 分	7 月 23 日 8 時 40 分	7 月 23 日 16 時 10 分	左岸：大館市比内町扇田地区から大館市円学地区まで 右岸：大館市山館地区から大館市長坂地区まで
鷹巣	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分	左岸：北秋田市向黒沢地区から北秋田市蟹沢地区まで 右岸：北秋田市糠沢地区から北秋田市今泉地区まで
二ツ井	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分	左岸：能代市二ツ井町麻生地区から能代市二ツ井町昭和新田地区まで 右岸：北秋田市糠沢地区から北秋田市今泉地区まで
向能代	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分	左岸(藤琴川)：能代市二ツ井町荷上場地区から米代川合流点まで 右岸(藤琴川)：能代市二ツ井町荷上場地区から米代川合流点まで
堂ヶ岱	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分	左岸(小猿部川)：北秋田市脇神字法泉坊沢65から米代川合流点まで 右岸(小猿部川)：北秋田市脇神字堂ヶ岱屋敷廻60から米代川合流点まで